

いふ



ICHO-No.47 2021 4

Hofu Institute of Gastroenterology

広島大学病院に「防府消化器病センター内視鏡外科講座」が開設
内視鏡外科技術認定医が2名着任しました

防府消化器病センター

新年度に向けて

病院長 三浦 修

ちょうど1年前に新型コロナウイルス感染拡大の波が押し寄せてきた頃は、誰もこれほど長く世界的規模の感染拡大が続くとは思っていませんでした。防府消化器病センターでも職員に対してのワクチン先行接種が始まりましたが、都会での感染者数が下げ止まり、さらに変異ウイルス株の比率が増加している現状の中で、医療提供体制の確保とCOVID-19感染予防という大きな課題を、引き続き解決していかなければなりません。

4月からの新しい診療体制の中で特記すべきことは、広島大学病院の寄附講座「防府消化器病センター内視鏡外科講座」の院内開設です。詳細は他の文に譲りますが、奥田浩准教授と佐伯吉弘助教が着任し、さらに熊本大学から副院長として外山栄一郎医師を迎えることになります。同時に、手術機器を含めた内視鏡外科環境の大幅な拡充を行います。

Dx(デジタルトランスフォーメーション)の進歩が著しい現在、医療の分野においても、安心、安全で患者さんに優しく、さらになるべく負担をかけない効率的な診療を目指すことがそれぞれの医療機関に求められています。当院では、患者さんにとっての利

便性を高め、さらに診療待ち時間短縮のために、医師ごとの診察や検査の予約制度を導入いたしました。さらに近い将来には、スマホなどを介しての予約項目の変更、他の医療機関からの検査予約組み入れなど柔軟性の高い診療予約システムの構築を目指しています。

本年12月に、当院は開院55周年を迎えます。医療の進歩とともに診断法や治療方法が変わっても、すべての診療は患者さんと医療提供側との相互信頼の上に成り立っています。コロナ禍を体験し、危機管理や院内診療体制の改革などを含め、私どもは非常に多くのことを学ぶことが出来ました。COVID-19感染拡大が治まり、県民の皆様が平穏で健康的な日常生活を1日も早く取り戻すことが出来るよう、職員一同日々精進して参ります。多くの方々の引き続いてのご理解、ご協力を是非お願い申し上げます。



From the front of our Center

副院長着任のご挨拶

外山 栄一郎

この度4月より副院長として着任いたしました外山栄一郎と申します。伝統ある防府消化器病センターの一員として働かせていただけることを大変光栄に存じております。

私は平成元年に産業医科大学を卒業後熊本大学消化器外科に在籍し大学病院・関連病院を中心に臨床経験を積んでまいりました。

特に腹腔鏡手術に関しては早くから経験する機会を得て現在では食道・胃・小腸・大腸などの消化管疾患はもちろんのこと肝胆膵領域やヘルニアなどほとんどの手術を腹腔鏡で行っています。

本邦では日本内視鏡外科学会が世界に先駆けて外科医の技術を認定する技術認定医制度が存在していますが山口県では残念ながら2020年の登録では10名と全国でも非常に少ない地域となっています。特に最難関の大腸領域では技術認定医が1人も在籍していませんでしたが、今回私と奥田先生の2名が当院に着任し、山口県内随一の体制といっても過言ではありません。大腸領域に限らず技術認定医が2名在籍する病院は大学を除けば当院のみです。

またこの度最新鋭の4K腹腔鏡システムも導入することとなり、

ハード面でもソフト面でもこれ以上ない充実したスタートを切ることができました。

多くの患者様に安心して質の高い手術をお受けいただけると確信しております。近い将来にはロボット支援手術の導入も視野に入れて鋭意準備してまいります。

しかしながら消化器癌領域においてはすべての患者様に手術が適応となるわけではありません。進行癌や再発した癌においては抗癌剤を使用しなくてはならないことも多くあります。また最近では多くの領域で免疫チェックポイント阻害剤(癌免疫療法)も使用することが可能となり、癌の薬物療法は新たな転換期にあるといえます。私は癌の薬物療法に対しても豊富な経験を有しており、それぞれの患者様に最適な治療をご提案できるよう尽力してまいります。

防府消化器病センターが今後も末永く地域の皆様に信頼していただける病院であり続けるよう努力を惜しまない覚悟です。何卒よろしく申し上げます。



広島大学病院 「防府消化器病センター内視鏡外科講座」開設

2021年4月、防府消化器病センターと広島大学病院が協力して、広島大学病院に「防府消化器病センター内視鏡外科講座」を設置しました。

広島大学病院は、特定機能病院として、高度の医療の提供、高度の医療技術の開発及び高度の医療に関する研修を実施する役割を持っています。

これまで、広島大学病院消化器外科からは、防府消化器病センターにおける消化器癌の手術支援や公益事業への支援をいただいています。

今回の寄附講座の設置により、両者の連携を強化し、データベースの統合や先進手術手技の均てん化などを通じて、消化器疾患の治療、予防医学の実践、臨床研究を進めることとしています。



これらを通じて広島県と山口県を繋ぎ、広島大学病院の持てる機能と防府消化器病センターの地域医療における役割を融合、幅広く地域医療に貢献し、医療人材育成ならびに更なる質の向上に寄与するものと考えています。

寄附講座准教授・消化器外科部長 着任のご挨拶

奥田 浩

2021年(令和3年)4月1日より広島大学病院防府消化器病センター内視鏡外科講座准教授を拝命しました、奥田 浩(おくだ ひろし)と申します。

2003年(平成15年)に広島大学を卒業した後、6年間は広島県内の医療機関(吉田総合病院、中国労災病院、尾道総合病院、広島大学病院)で診療を行いました。その後は4年間長崎大学生化学教室で研究を行い、医学博士号を取得しました。研究の後は再び広島県内の医療機関(中電病院、JR広島病院、尾道総合病院)で8年間診療を行い、2019年(令和元年)には日本内視鏡外科技術認定医を取得し、現在までに約1,000例の腹腔鏡下大腸手術に携ってきました。その他には腹腔鏡下ヘルニア手術、腹腔鏡下胆嚢摘出術などの執刀・指導も多行ってきました。

趣味はスポーツ観戦(主に野球)です。自身のスポーツ歴は小

学校では町内会のソフトボール、中学校から大学までは野球部に所属していました。30代前半の頃は町中で見かけた市民マラソンのポスターがきっかけでマラソンもしました。今までにフルマラソンを6回完走しましたが、次第に走る量が減り、約10年前を最後に大会にも参加していません。前任の尾道総合病院では医師会のソフトボールにたまに参加する程度で、ほとんど体を動かさない日常を送っているのが現状です。40代も半ばにさしかかり、自身の健康にも気を付けていかなければならないと考えておりますので、体重5kg減が今年度の目標です。

山口県での診療は初めてとなりますが、精進してまいりますのでよろしく願いいたします。



Renkei

地域連携室より ~オンライン予約導入にむけて~

2月より外来予約制(再診)を開始しています。開始に際してご協力頂き、ありがとうございます。患者様からは「受診しやすくなった」「受付が分かりやすくなった」等お言葉を頂いています。

今後はより患者さまのご希望に沿えるよう、オンライン予約導入に向けて準備を行っています。また、地域の医療機関からのご紹介に際しても、オンラインで直接ご予約頂けるシステムとなっています。詳細につきましては、準備が整い次第ご案内させていただきます。

地域の皆様が、安心して医療を受けて頂けるように、今後も地域の医療機関との連携を大切に取り組んで参りますので宜しくお願い致します。

地域医療連携室 TEL:(0835)22-3339 (代表) FAX:(0835)25-8754 (直通)

4月の診療表

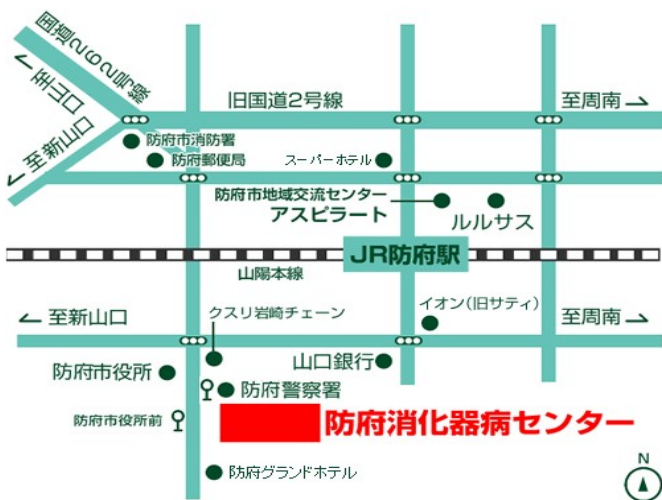
外来診療予定表							
	診察室	月	火	水	木	金	土
午前	1診	三浦	-	三浦	-	三浦	交代制
	2診	外山	-	-	外山	外山	
	3診	-	奥田	奥田	奥田	奥田	
	5診	-	竹尾	竹尾	竹尾 9:00~	-	交代制
	6診	藤原 9:00~	宮崎	宮崎	藤原 9:00~	佐伯	
		肛門外科	-	-	-	-	竹尾(再診)
午後	2診	-	休診	外山(※1)	休診	-	休診
	3診	奥田(※1)		-			
	肛門外科	竹尾		-		日高(※2)	
		診療日時		受付時間		診療時間	
平日	午前		8:00~11:00		8:30~		
	午後(月・水)		13:30~16:30		14:00~		
土曜日	午前		8:00~11:00		8:30~		

※1 都合により代診になる場合があります。

※2 肛門外科：12:30より初診・再診の外来診療を行っております。14:00以降は手術や処置が入ることがございます。お問い合わせください。

土曜日の診療に関しましては、交代制となっております。土曜日の診療予定は受付前に掲示しております。出張等で担当医が不在の場合もございますので、受付またはお電話にてお問い合わせください。

Access



一般財団法人 防府消化器病センター

山口県防府市駅南町 14-33

TEL : 0835-22-3339 (代表)

H P : <https://www.hofu-icho.or.jp>



■交通機関のご案内

【電車】 JR 防府駅よりバス2分（防府市役所前下車）

または JR 防府駅より徒歩10分

【バス】 防府市役所前下車

【お車】 山陽自動車道 防府東もしくは防府西インターから10分

Editorial Note

毎年4月の始まりは、旅立ちの寂しさの余韻を残しながらも新しい出発にワクワクするものです。それでも今年の4月は、特別なワクワク感を禁じえません。時の流れの中で、人と人との関わりも様々に移ろいますが、唯物的な事象だけではなく、はっきりとは目に見えない、暖かな感謝、そしてえにしの中で生かされているという、そのような思いが湧きあがって参ります。桜の美しさはその儚さゆえのものでもあると思いますが、1日1日、ひとときひとときを大切に、かけがえのないものに日々出会っていることに、心より感謝したいと思います。事務局長 栗林 左知